

---

# Monster Carp Fishing in Japan

– Meeting –

Archives “1st – 10th”

MCF Japan  
[www.mcfjapan.net](http://www.mcfjapan.net)

---

---

目 次

第 10 回 2003 年 10 月 4 日～5 日 北浦 .....	1
第 9 回 2003 年 4 月 11 日～13 日 霞ヶ浦 .....	5
第 8 回 2003 年 1 月 19 日 隅田川.....	11
第 7 回 2002 年 9 月 20 日～23 日 北浦・霞ヶ浦 .....	17
第 6 回 2002 年 4 月 12 日～14 日 霞ヶ浦 .....	27
第 5 回 2002 年 2 月 10 日 荒川.....	31
第 4 回 2001 年 9 月 14 日～16 日 北浦 .....	34
第 3 回 2001 年 6 月 8 日～10 日 霞ヶ浦 .....	40
第 2 回 2001 年 4 月 31 日～5 月 2 日 霞ヶ浦.....	42
第 1 回 2001 年 4 月 13 日～15 日 霞ヶ浦 .....	43

---

第10回 2003年10月4日～5日 北浦

参加：地鶏オヤジさん、秋田さん、平石さん、山羊ちゃん、中ソンさん、mi○

直前まで開催地が一転二転しましたが、結局直前に北浦に決定しました。今回は初参加の中ソンさんを含め、計6名の参加。第1回から皆勤賞のぼらひでさんは、今回はどうしても都合がつかないとのこと。またトム石井さんも多忙につき、残念ながら今回は不参加となってしまいました。

「あっ、どうも平石です～。今途中まで走ってきたんですけど・・・あれ？mi○さんまだ自宅だったんですか？もう現地かと思ってました・・・じゃあ先に行ってますー！」最初に現地入りするはずのmi○が、うっかり寝坊してしまいました。まあここまで遅れたら今更急ぐこともないので、途中で釣具店やらスーパーやら点々としながら向かい、到着したのが午後1時過ぎ。既にセット完了していたのは、先ほど電話をくれた平石さんと初参加の中ソンさん。周辺の有名ポイントに入釣していますが、ここはやはり誰もいません。しばらくして地鶏さんも到着しました。

日差しは時折強いものの、吹く風がすっかり秋を感じさせるようになりました。今日は土浦の花火大会ですが、さすがに北浦からは見る事ができません。霞ヶ浦だと釣りしながら花火鑑賞もできるポイントもあるでしょうが、いずれそうした企画もしてみたいものです。

## Monster Carp Fishing in Japan - Meeting

---

地鶏さんがセット終了し、コマセを撒いて10から15分くらいすると、いきなりセンサー音！おおお・・・平石さんと中ソンさんが見守る中、穂先が食い込んだかと思うと次の週間スッポ抜け。残念・・・でもなんか今回は期待が持てそうです。その後は穏やかに時間が流れ、夕方mi〇は延べ竿のウキ釣り。ウキ釣りはエサを打ち込んで1時間以内にアタリがあるかどうか勝負の分かれ目です。15分後、ウキがゆっくり消しこまれます。ピシッ！アワセた竿にしっかりと鯉の手応え。40センチクラスのきれいな鯉でした。

夕方6時、幼稚園の運動会から直行した山羊ちゃん到着。竿出ししている傍らでは、待ちきれないようにバーベキューの準備が進められています。夕方から冷え込んできたので、まずは体を温める鍋物から行きます。次は中ソンさんが特別ルートで入手してきた特製ソーセージ。一流シェフの手作り品とあって、普段は口に出来ない美味しさです。



夜11時頃、やっと秋田さんが到着しました。来年パパになる秋田さん、一生懸命(?)働いてからの出発なので、この時間がやっとで

## Monster Carp Fishing in Japan - Meeting

---

す。竿出しする前に、まあ一杯・・・しばらくして、イケナイ、イケナイ、もう竿出ししなきゃ、このままになってしまいそう。今シーズンの秋田さんは釣行回数こそ少ないものの、行けばモンスターを上げる強運ぶり、いや失礼・・・腕の良さを発揮しております。今夜はどうでしょうか。



深夜、高齢者のmi〇と地鶏オジサマは先に就寝しました。他のメンバーは元気に宴会続行。結局夜中の1時半まで飲んだらしい・・・

翌朝、すがすがしい天気が目が覚めました。地鶏さんと山羊ちゃんは就寝中。中ソンさんと平石さん、秋田さんがドックで話中。3人もアタリがなかったそうです。なんかマズイなあ。ふと山羊ちゃんの竿の下の護岸をみると、ロープが繋いである・・・さては夜中に上げたな！ そーっとロープをたぐり寄せると、エビ取りのためだろうか、オダが結んである。なーんだ、誰か前の方が結んで行ったんだ。そんなことで遊んでいると、山羊ちゃん、地鶏さんがお目覚め。二人とも夜はヒットなしだそうです。これで全滅！これはぼらひでさんの祟りかもしれない。

## Monster Carp Fishing in Japan – Meeting

---

あまりにアタリがないので、山羊ちゃん、秋田さんもウキ釣り開始。せめて小物の数釣りで楽しんじゃおうというわけだが、秋田さん曰く「もう自分のサイトはMONSTER WORLD じゃなくSMALL WORLDに改名しようかな」 おいおい、そうなるとここのサイトも「MCF Japan」改め「SCF Japan」 かあ？

結局ウキ釣りでも釣果に見放され、順次解散となりました。今年の北浦は例年よりもアタリが渋いと感じるのは私だけでしょうか？鯉釣りシーズンも残りわずか。短い秋をそれぞれ存分に楽しみたいものです。



第9回 2003年4月11日～13日 霞ヶ浦

参加：ぼらひでさん、トム石井さん、mi〇

2003年春のオフ会は今年も霞ヶ浦で開催されました。今回は各メンバーの都合がつかないこともあって、いつもよりも少な目の3名の参加者でした。先にポイントに到着したのはぼらひでさん。年度末は満足な休みもなく働き続けたぼらひでさんは、気合いの代休で金曜日の午前中に入釣しました。今回のレポートはぼらひでさんとmi〇が執筆リレーします。

1. ぼらひで編

4/11、8時過ぎに自宅を出発し、9:40頃に目指すポイント到着。到着直前にコンビニで買い物をしているとカミサンの携帯から着信。「犬が自宅の電話機を壊した！」とカミサンの慌てた声。「コンセントが抜けているだけじゃないの？落ち着いてコンセントを差し込んで確認してみて」と伝えるとしばらくして「直った！」との連絡。釣り場目前なのにこんな事で呼び戻されたんじゃタマンナイ（笑）

久しぶりの霞だ・・・、よくよく考えてみると昨年の4月以来一年ぶりか？夏から秋にかけては北浦に数回行ったが、霞は本当に久しぶりだ。以前は問題なく釣り出来た場所が保護水面になっていたり護岸工事されていたりして岸からは釣り出来なくなっている場所がありとかなり環境は変わっていたが、数年前良い思いをした同じ場所に竿を4本セットする。右から順番に1番、2番、3番、4番だ。餌投入完

## Monster Carp Fishing in Japan - Meeting

---

了は10:30頃、今回の餌は植物性主体のダンゴに食わせは大豆。乾燥大豆にドリルで穴を開けて針を通すやり方（詳しくは荒川の鯉釣りのサイト参照）を私は関西方面の方々より教わったが、直ぐ側に同じ事をされている方がいらっしやった。吸い込み仕掛けの場合に干しイモよりも硬く小さいので、使いやすい様な気がする。大豆での釣果は私にとっては？で、大豆が特別釣れると言う経験はした事が無いが、場所によっては最高の餌の様なのでこれからも使っていこうと思います。



平日という事もありまわりには釣り人も数える程だ。14:30、センサーON！この音、良いですねえ！！車で釣行するときのみ音楽が鳴る受信機を使っている。「タンタ〜ン、タンタ〜ン、タンタンタタタタ〜ン！」というメロディが女神のささやきの様に聞こえる。すかさず車の中からダッシュするが穂先が絞られていない、嫌な予感・・・（笑）。とりあえず竿を上げてみると、魚は付いている。げげげ〜、近くまで来ると鯉とは違う細い魚体・・・、道糸を持ってそっと上げるとニゴイだ。とりあえず髭はある・・・本数は足りないが（笑）そういえば、ナマズがかからないなあなんて思い出す。気を取り直し、餌打ち。



### 2. mi○編

一方、mi○は11日の午後7時に自宅を出発し、現地に到着したのが予定通り9時頃。だだっ広い霞の湖岸線にぼらひでさんの車はいとも簡単に発見できました。ぼらひでさんに手伝ってもらいながら早速竿出しを済ませ、タニシダンゴと食わせタニシを付けて杭周り攻めます。アタリがありますように・・・

今回はぼらひでさんとmi○はそれぞれ車内ベッドを新規にして最初の釣行になりました。ぼらひでさんはパイプを使ったベッドにスノコを敷いた自作ベッドで、mi○は発泡スチロールを台にしてスノコを敷いた自作ベッドです。いずれもこれまでの車のシートを倒して使ったベッドとちがってフラットで寝心地抜群に仕上がりと、それぞれ早めに車にもぐり心地よい眠りにつきました。今思うと、ほんの少しのデコボコがあるだけでも熟睡できず、今までよくまあ我慢していたものだと思います。



翌日の朝を迎えます。天気予報では二日目の12日は朝から雨のはず。5時半に目が覚めたmi○が外を見ると、予報とは反対に晴れの空

## Monster Carp Fishing in Japan – Meeting

---

でした。午前中は穏やかな天気となり、あちらこちらでウグイスやヒバリが鳴いているのが聞こえます。また、時々キジの鳴く声も聞こえてきます。この自然はいつまでも大切にしていきたいものです。

午後になってトム石井さんが愛車のデリカで到着。車の中に誰かいるなあと思ったら、今回は奥様もご一緒とのこと。1時間ほど4人で歓談した後、アタリが渋いと見るや、トム石井さんは他のポイントを偵察に向かいました。



後からの連絡によると対岸の水門に入釣したようです。トム石井さんが車を走らせた直後から、急激に雨が降り出しました。しかたなくmi○は車の中で1時間ほど昼寝したあと、ぼらひでさんが貸してくれた本2冊を読みました。2冊とも有名な書籍で、1冊は小西茂木さん

## Monster Carp Fishing in Japan – Meeting

---

の「野ゴイ釣り」、もう一冊は山田勲さんの「野ゴイ釣りのすべて」です。いずれも内容充実の書籍で、特に小西さんは現代の鯉釣りの基本をほとんど網羅しており、時代を超えて参考になります。

この日はこのまま夜まで雨が降り続き、車の中で過ごしました。そして夜9時30分。ぼらひでさんに4匹目の鯉がヒット。小雨が降り続く中、これもまた可愛い鯉があがってきました。

13日深夜2時45分。穂先が絞り込まれたのはまたしてもぼらひでさん。あがってきた鯉は約55センチの綺麗な鯉でした。翌朝、朝食を済ませ湖にむかって椅子に腰掛けながら「こうして竿を見ているときに当たると嬉しいんだよね」なんてmi〇が言うと、すかさずぼらひでさんの穂先がお辞儀！今度も綺麗な50台でした。

11時頃、トム石井さんから70台がヒットしたとの連絡。ダンゴ



にコーンの食わせでの価値ある一匹です。最後に入釣してキッチリと結果を出すあたりは、昨年の鬱憤を晴らすかのような今年のエネルギーが伺えます。

お昼頃、ぼらひでさんとmi〇が納竿。対岸のトム石井さんも1時過ぎに納竿。今回は土曜日に悪天候とあって、残念ながら親睦会（＝宴会）も開催できませんでしたが、これはまた次回のお楽しみとしておきましょう。以上で第9回オフ会のレポートを終わります。

第8回 2003年1月19日 隅田川

参加：地鶏オヤジさん、ぼらひでさん、秋田さん、平石さん、トム石井さん、mi○、T迷人さん（ゲスト）

恒例のMCF新春オフ会（第8回オフ会）が隅田川で開催されました。都会の河川とあって川岸は公園になっており、足場はすこぶる良好です。真冬のせいか公園を散歩する人影もほとんどなく、地元の方も含めて釣り人が公園を埋める光景となりました。今回のポイントは前日ぼらひでさんがテストを兼ねて初めてトライしたばかりとのことで、アタリがかなりあったことから当初予定していた荒川から急遽こちらの隅田川に開催地を変更しました。

朝7時半過ぎ、栃木組の平石さん、秋田さんそして私mi○はガイド役のぼらひでさんとともにポイントに向ってぼらひで邸を出発。ポイントまでは自転車でもおよそ15分程度と、鯉師にとっては夢のような環境にぼらひで邸は位置しています。ポイントに向う途中で合流したのは「T迷人」さんで、会った瞬間に「あっ、鯉釣り雑誌に出てる人だ！」とわかるほどのビックなゲストをお迎えする事になりました。セットが終了した頃、トム石井さんがバイクで到着。寒さにもめげず千葉から約1時間かけて走ってきました。

全員のセットが終わってアタリを待つ間、ぼらひでさんが「今回最初に鯉を釣った人がお昼にハンバーガーを皆にご馳走する事なんてどう？すぐそばで買えるから。2匹目の人がチーズバーガー。」さらに

## Monster Carp Fishing in Japan – Meeting

---

誰ともなく「それから色鯉だったらポテトね（爆）」次第にいつもの悪乗り雰囲気になってMCFらしくなってきました。確かにここ隅田川は緋鯉が多く、隣に入釣した地元の鯉師が少し前に70cmクラスの緋鯉をあげたばかりでした。

こんなルールができただけで、鯉を待つのもそれぞれに緊張感が漂います。「はやく誰か釣ってくれないかなあ・・・」「一匹目で緋鯉だったら爆笑もんだなあ・・・」いろんな思いが駆け巡る9時半頃、最初に穂先が入ったのは平石さん。「来ちゃったよ～！」といいながら竿を手にする平石さん。浮きあがってきた鯉を見て皆は「なーんだ緋鯉じゃないなあ。」無事取り込んだ隅田川の初鯉は丸々太った72cmの立派な鯉。ハンバーガーのことはあるけど、やはり釣れると嬉しいもので思わず皆ニコリです。その後まもなくチーズバーガーの2匹目がヒット！こ・・・、これも平石さんに(^\_^；丸々と太った綺麗な70cmクラスでした。



次は10時20分、ついに私にヒット。水面まで浮かせたら全身金色の綺麗な鯉です。浮かせた瞬間ハリがすっぽ抜けてしまいました。

---

## Monster Carp Fishing in Japan – Meeting

---

さらに30分後、ぼらひでさんにヒットーッ！今日のぼらひでさん  
タックルはこのポイント用のキス釣り船竿にABU6500のライトタックル。  
竿が弓のようにしなり、引き味は抜群に楽しめます。十分にやり取りを楽しんだあとに取り込んだ鯉は79cm。



ぼらひでさんがリリースしないうちに今度はトム石井さんの穂先が入る。愛竿鯉スベを自在にあやつり、スキのないやり取りはさすがにアオ師トム石井さんのゆとりを思わせる風格。上がった80cmの鯉に、トムさん思わず頬が緩みます。さらにトム石井さん、1時間後に79cmもゲット。昨年あまり釣りができなかったそうですが、今年は幸先がいいトムさんです。



## Monster Carp Fishing in Japan - Meeting

---

さらに立て続けにアタリが来ます。最上流側の端っこに竿を一本出していたT迷人さんにヒット。遠めのブイの周りにいいサイズがもじっていたのを見逃さず一点打ちをしていた結果は本日最高の83cm。

お昼が過ぎた頃、地鶏さんが遅れて到着しました。今日は風がないもののさすがに真冬とあって温かい物が欲しくなります。近くのスーパーで鍋やおでんなどを買ってバーナーでグツグツやり、これをみんなで囲むと、もうサイコー！！ 鍋は塩味、しょうゆ味に味噌味の3種類。これに焼餅を入れてお雑煮風にしてもいけるし、焼いた餅をそのまま食べても実にいける。もちろん平石スポンサーによるハンバーガーもうまい。最後はいつものように、地鶏さん差入れの地鶏を焼いてもう満足、満足。



午後になってまた立続けのヒットが期待されますが、それまでしばし歓談。すぐ隣に竿を出した方は、荒川の主として地元ではあまりに有名な関口さんです。メーターオーバーを釣った時の写真や、荒川でエイを釣った時の写真を見せていただきながら楽しいひとときを過ごしました。関口さんは鯉釣りとしては実に少数派ともいえるタイコリ

## Monster Carp Fishing in Japan – Meeting

---

ールの愛用者です。キャストイングのときはリールの向きを糸の出る方向に対して90度回転させ、糸が自由に出るようにして投げます。私はこのリールを使っているのを実際に見るのは初めてで、非常に参考になりました。関口さんに、「撮らせて頂いた写真をホームページに掲載させてもらっても構いませんか?」とお尋ねしたところ、「ああ、いいよ!」と優しく微笑んでくれたのが印象的です。



午後2時過ぎ、ぼらひでさんに60cm台がヒットした後、今日は一番最後に竿出しをした地鶏さんにヒット。型は68cmながら、どんなに遅く来てもただでは帰らない地鶏パワーは恐るべきものがあります。さらに締めくくりは、やはり平石さん。69cmを優しくリリースして納竿となりました。途中、秋田さんに待望のヒットかとも思われましたが、完全に食い込まずに本日は残念な結果となりました。5月に彼女とのゴールインを控えた秋田さん、ボウズを皆に冷やかされても穏やかに笑いとばすゆとりは、やはり幸せ者のなせる技か?



今回のオフ会は、思いがけず隅田川で楽しく開催することができました。毎度のことながらぼらひでさんの企画、準備のご苦勞に心より感謝しますとともに、また春に皆で釣りが出来ることを祈りつつ、今回のレポートを終了します。

(レポート : mi○)

第7回 2002年9月20日～23日 北浦・霞ヶ浦

参加：ぼらひでさん、地鶏オヤジさん、山羊ちゃん、H野さん、平石さん、mi〇、カズ

1. はじめに (mi〇)

MC F 恒例の秋のオフ会が開催されました。今回は北浦に全員集合して前半戦を行った後、残留組が後半戦として霞ヶ浦に移動してさらに奮闘するという形で行われました。今回のレポートは数人のメンバーが執筆リレーをしていきます。それではお楽しみ下さい。

2. ぼらひでの不幸とホッ (ぼらひで)

9/20、いよいよ今日からオフ会だ。我が家の朝は3匹の犬の散歩から始まる。子供たちを学校に送り出し、泥さらいに向かう。採取現場に到着すると、いない！「あれっ？」どうやら、誰かが採取しているらしい・・・「参ったなあ」と思いながら付近をウロウロし何とか20Lのバケツ1杯半確保する。いったん自宅に帰り、昼食・着替えの後いざ出発！！「行って来るぞと勇ましくう！」と口ずさみながら北浦目指して車を走らせる。

途中、某所にてタニシを追加し、なんとか2杯にする。この道を通るときはいつもドキドキする。日頃通いなれている荒川では釣れない大物が今回は釣れるだろうか？と・・・、そんなこんなで3時半、予定のポイントに到着したが先人がいる。「ワー2人入ってるよ...」しかもしっかり釣り座を構えているので直ぐ帰りそうな雰囲気では無

## Monster Carp Fishing in Japan - Meeting

---

い...すぐあきらめた、これが今回の不幸の始まり（笑：ぼらひでの不幸1）。まず、昨年のオフ会ポイントに向かうと誰もいないので山羊ちゃんにTEL、事情を話すと「去年そこで釣ってるから今年は違うポイントが良い！」昨年の秋、山羊ちゃんは93cmをゲットしているのでここも却下だ！しょうがないので対岸に行ってみるがさすがに秋の北浦、主要ポイントはどこも入っている。参加者に意見を求めるTELをしまくるが、皆望みが違う。一人二人なら入れるポイントはあるが、なんせ7～8人の参加者。出来れば並んでやりたいので、車などが止めやすく、ドックや水門で切れずに、しかも釣れて、静かな場所・・・そんな場所あるカイ?!とブツブツ言いながら結局一時間ほどウロウロし2箇所ポイントを絞る。一箇所は最近釣果を聞かないが過去有名だった場所、もう一箇所はあまり釣れたという話を聞いた事が無い場所。結局後者に決定、竿を出した後があまり無く草ボウボウのところもある。

早速竿4本セット、今回は荷物が多いので竿掛けやらなんやらを出すのが一苦労だったが午後5時、なんとか完了。さあてセンサーをセットしようと思い、バッテリーに接続するがランプが点かない・・・バッテリーが空だ、参った！（ぼらひでの不幸2）家に帰ってきてわかったがチャージャーが壊れていた。（ぼらひでの不幸3：保障期間内なので無償修理、ぼらひでのホッ、1）早速、地鶏オヤジさんにTELし予備のセンサーを持ってきてもらう様お願いする（ぼらひでのホッ、2）。その後、平石さん・秋田さんに連絡し今回不参加の秋田

## Monster Carp Fishing in Japan – Meeting

---

さんにバッテリーを借りる（ぼらひでのホッ、3：秋田さん、怨念込めてセンサーが鳴らないようになっているバッテリー貸してくれてア・リ・ガ・ト・ウ！大笑）事になった。皆が来るまで車のバッテリーからセンサー電源を確保し、夕食を取りながらカーラジオで野球中継を聞くと、清さんが打ったあ！やるじゃんやるじゃん、いいね！いいね！その後、そのまま眠りについてしまった・・・。

9時過ぎ、管理人殿親子が到着。外に出ると、寒い・・・料理用に持ってきた炭で火を起し皆であたる。この時季にこんな事になるなんて夢にも思わなかった（ぼらひでの不幸4）

11時過ぎ、地鶏オヤジさん到着、早速センサーを借りセットする。



夜中まで3人で話し込む。するとセンサーオン！地鶏オヤジさんが反応が早いが私の竿だ！でもクリップが外れていない、空アタリ・・・残念（ぼらひでの不幸5）

### 3. あれ？釣れている！（カズ）

21日早朝5時に目が覚めて朝食をとった後、まだ冷え込むのでまた寝ることにした。寝る前、車の中で少しだけテレビを見たあとすぐに寝てしまった。シュラフに包り2時間ほどしてから起きる。起きたら、ぼらひでさんがちょうど野菜を切ってお昼（野菜スープ）の準備をしていた。野菜は苦手だけど、野菜スープなら大好きだ。

## Monster Carp Fishing in Japan – Meeting

---

近くで準備を見ながら、少しぼらひでさんと話した。そして、何気なしに竿をみたら1本竿が倒れていた。「あれ？釣れている！」と言いながら竿の元へ走る。その時ちょうど父は自転車で遠くに散歩へ出かけており、受信機はなかった。竿立てが倒れそうな感じで、竿尻がどうにかひっかかっているという感じだったので慌てた。ドラッグがジージー少しなったら勢い良くベイルが起きて糸が次々と出ていく。ベイルを戻して大きくあわせる。タニシ餌だったので、結構期待しながらリールを巻く。竿がしなりググッと引いたので嬉しく感じる。途中で父が全速力で自転車をこいで帰ってくる。どうやら受信機の電波が届かないところまで行っていて、引き返してきた途中で電波が入り鳴ったらしい。釣れた時の状況を知らない父は疲れながら寄ってきた。



そしてやっと地鶏さんが網の中へ鯉をとりこむ。とりこんだ鯉の口にはタニシのハリが深く刺さっていました。とりこんだ後、地鶏さんのシートを借りてその上に検寸台を置き大きさを計った結果70cm。自己記録にはあと少しの所だったけど、ぼらひでさんと地鶏さんは「お

## Monster Carp Fishing in Japan – Meeting

---

しいね、でもよかったね」と喜んでくれました。そして記念写真をとったあとすぐにリリース。北浦では一番大きい記録なので良い記念になりました。

### 4. 痛恨のラインブレイク！（ぼらひで）

22日朝、すごい風で目が覚める。参ったなあと外に出るとちょうど山羊ちゃんとH野さんが到着。今にも雨が降りそうなので早めにBBQを開催する事にする。カズくと急いで火を起こし何とか準備完了、ワイワイ、ガヤガヤと美味しい昼食を楽しく食べました。今回のオフ会のために旬彩さんからお野菜を送っていただきましたが、全員が揃った日は天候も悪く、全部食べる事は出来ませんでしたので、皆で恒例のじゃんけんぽん大会でお土産にしました。



次第に風が強まり、時折ビニール袋が中を舞ってそれをあわてて追いかけたりする中、ついに実力派のH野さんのセンサーが鳴り響きました。時間は午後1時40分。全員でヒットした竿に向かって駆け寄ると痛恨のラインブレイク！ どうやら湖面に向かって穂先が一気に突き

刺さった瞬間にリール付近の根元でラインブレイクし、その反動で竿尻がピトンからはずれて竿が横向きになっていたようです。さては幻のメーター20！？（←山羊ちゃんのご希望通り入れました^^）

### 5. 気分も最高（地鶏オヤジ）

22日午後。竿を出してからすでに39時間が過ぎ全くのアタリなし。このまま釣果なしで終わってしまうのか？と考えながらBBQの片付けを手伝い、一段落したところで、カズ君と一緒に山羊さんたちの居るドックの方へ歩き出した。

自分の竿の横を通り過ぎ、山羊さんの車を通り過ぎた辺りで胸のポケットにある受信機から懐かしい音が聞こえてきた！「アタッタ！」と叫び自分の竿まで急いで戻った。5番の竿から勢い良く糸が出て、カズ君にタモをお願いし直ぐに竿に飛びついた。竿から伝わる感触はGOOD！みんなのうらやむ姿を想像しながらやり取りに入る。一人で竿を出して釣れた時より、みんなで釣りしている時に釣れると何倍も嬉しいし楽しい。みんなから少し楽しむように言われ、いつもより時間をかけてやり取りする。ふと気が付くと、この大事な晴れ舞台にカメラマンのmi○さんの姿が無い！mi○さんは車内で昼寝中？カズ君に「お父さん大至急呼んできて！」とお願いし無理やり起こして写真撮ってもらいました。あまりふざけてバラシたら、それこそみんなの笑いものだと考えてタモに納めてもらう。検量の結果87cm、

## Monster Carp Fishing in Japan – Meeting

---

11kgの納得のサイズ。みんなに祝福してもらい、気分も最高でした。



### 6. オフ会後半戦（山羊）

霞ヶ浦に到着。早速ドックに入りH野は沖に出ている石積堤防へ、山羊、平石はドックの左右に別れて竿を出しました。

その後夕食をとり、雨の中3人はドックでのうき釣りを始めました。雨など気にせず餌のエビを捕り、電気うきを使って3人共夢中です。平石が竿を置き、エビを捕っていると「あー」とH野の声。平石の置いた竿に魚が掛かり竿ごと水中へ...慌てて行方を追いタモで取ろうとしましたが、その魚はきちんと船道を通りH野のリールのラインをかわしドックの外へと出て行きました。平石ショック！！とその時、平石のセンサーが鳴りました。3人は今回初アタリに猛ダッシュ。なかなかの手ごたえでしたが、50センチオーバーのナマズ。そこで3人が見たものは...なんと、さっきの平石の竿とウキ。そうなのです。このナマズはドックで平石の竿を引きずり込みドックの外に出て、平石の鯉竿を引っ掛けたのです。そしてその直後またしてもうき竿とナマ

ズは沖へと逃げていってしまいました。それにしても不思議で面白い出来事でした。（平石は竿を取られ悔しがっていましたが）

全身も冷たくなり、K-1も気になりPM11時頃3人共車へ戻りました。夜中に平石のセンサーが2回入りましたがハズレ。山羊はセンサー鳴らず。それに対しH野はAM1時80センチGET！

その後60センチ追加、そしてAM9時何故か平石が石積に上がりH野の竿先を見ている。「H野さん、入るかもしれないよー！」と平石の大きな声が聞こえたかと思った瞬間、竿先は水面方向へ「ギューン」と絞られました。

さあドックでの運動会が始まりました。反対側にいた平石はドックを1周。H野はタモを取りにドックを半周戻って、また石積まで走る。魚が反対側の石積の仕掛けに絡んだのを外すために、山羊はそこまでドックを1周。3人走りまわってなんとか上げた鯉はH野自身レコードサイズ、オフ会史上第2位の記録の95.5センチ、12キロの綺麗な鯉でした。H野はとっても、とっても喜んでいました。その後H野には心地よい疲れが、平石、山羊は足腰にどっと疲れが出てしまいました。結局これが最後となり納竿です。

今回、平石の行動を見ていた2人は楽しませてもらいました。平石は、鯉が釣れないのでムキになってエビを捕り必死にバスを狙うが、釣れるのはブルーギルばかり。そのギルを何故か手で沖へ遠投する。スナック菓子を食べながらこれを繰り返す不思議な行動。何故かH野の竿にあたる前に竿の近くに行って教えてくれた。

## Monster Carp Fishing in Japan - Meeting

---

ペヘレイをもらいにと別のドックへ行くと漁師のおばちゃんと仲良く世間話。初対面のはずなのに、おばちゃんもニコニコ会話。これも平石の得意技なのか？自分のセンサーが鳴っているのに竿を見に行かない。（竿は見えない場所にある）「鳴ってるよ」と教えても「多分かってないよ」と止めにも行かない。とにかくパワフルで不思議で面白い行動。このどこかに大物を釣るヒントがあるのかも... でも今回はH野がチャンピオン！！



### 7. まとめ (miO)

いかがでしたか？今回のオフ会は前半戦終了間際から後半戦にかけて釣果が尻上がりに良くなっていきました。鯉のサイズもさることながら、オフ会の回を重ねる毎に雰囲気盛り上がっていくのはいった

## Monster Carp Fishing in Japan – Meeting

---

い何なんでしょうね？こんな不思議な私達を見かけたら、是非声をかけて下さい。では、次回オフ会をお楽しみに！



第6回 2002年4月12日～14日 霞ヶ浦

参加：地鶏オヤジさん、ぼらひでさん、山羊さん、H野さん、トム石井さん、カズ、mi○、秋田さん、平石さん

恒例の春のオフ会は今年も霞ヶ浦で開催された。少し前にこの付近でメーターオーバーが上がったとのニュースが流れたためポイントの空き状況がやや不安であったが、幸いにも当日入釣者はあまり見うけられなかった。先に到着したのはぼらひでさんと地鶏さんで12日の午前中に竿出し完了。続いてmi○とカズが夕方6時半頃到着。この時期まだ入手困難なエサのタニシは、今回も地鶏さんが提供してくれた。mi○とカズは二人で合計9本の竿を出したが、センサーが6個しかなかったため地鶏さんより3個貸してもらった。



12日の夜11時、mi○のタニシにヒット。型は65cmと小さいが、mi○にとって今年最初の鯉である。この夜は他に当りがなく、皆ぐっすり休む。

翌13日の午前中、地鶏さんの竿にヒット。しかし地鶏さんは車で出かけて竿を離れている最中であつたため、代わりにぼらひでさんが竿

## Monster Carp Fishing in Japan – Meeting

---

を上げる。上がってきた鯉はこれも65cmくらいの鯉。今回はなかなかタモ枠を越えるサイズがこないのが少し気がかりである。

お昼前にトム石井さんが到着。ネット上では常連さんだが、今回はじめてご一緒することになり、新メンバー加入でさらに盛り上がりを見せる。13日の夜には地鶏さんの車の横で宴会。途中で雷がなり始め、次第に近づいてきたので一斉に車に散った直後、タイミングを見計らったかのように激しい雷雨になった。後で気が付いた事だが、どうやらヒョウが降ったらしい。



短時間で天気が回復し、雷も遠くに行った直後に山羊さんH野さんコンビが到着。山羊さんはヒットするとルパンのテーマソングが流れる受信機を自作してきて皆の注目をあびた。まだ試作段階とのことだが、完成が待ち遠しい。もう1つ、送信機の赤と緑の発光ダイオードにストローをかぶせて、綺麗にひかるセンサーにしてきた。これは使える！ 暫くすると、何やら怪しげに発光しながらどこかで見たような車が近づいてくる。車を降りてきたのはパジャマ姿の秋田さんと平石さん。二人は今回仕事の都合で参加を見送ったのだが、夜になって様

## Monster Carp Fishing in Japan – Meeting

---

子を伺いにきたもよう。しかしパジャマのままできるとは、二人にとって霞は自分の家の庭と思っている証拠だろう。しばらく話しをした後、翌日の仕事に備えて帰宅した。



14日の朝を迎えた。寝坊しているmi○の車のガラスをぼらひでさんがコツコツたたく。mi○のタニシの竿のセンサーが入りっぱなしだとのこと。よくみると受信機は痛恨の電池切れ。ハリスのチモトで切れて鯉はばれていた。



10時くらいにぼらひでさんが帰宅。12時近くになった頃、mi○も後片付けをはじめた頃、ついにカズのダンゴエサのセンサーが入った。なんとエサ投入後12時間半くらい経過してのヒット。

上がった鯉は45cmくらいだったが、カズにとって今年最初の鯉であつたため、大喜びで写真撮影。

## Monster Carp Fishing in Japan - Meeting

---

午後になって順次解散。今回は釣果の方は今一つだったが、いつものごとく盛大に開催することができた。

(レポート：mi○)



## 第5回 2002年2月10日 荒川

参加：がま磯さん、KUMさん、地鶏オヤジさん、ぼらひでさん、秋田さん、平石さん、mi○

ぼらひでさんに誘っていただいて荒川のゴカイ釣りに初挑戦してきました。私達2人とmi○さんは一緒の車で、am8:00頃ぼらひでさんの家に到着。地鶏さんもすでに到着していて挨拶もそこそこに準備して早速出発。いつもの車横付けではない+ぼらひでさんの家からすぐ近く（羨ましい・・・）なのでチャリンコでの釣行になりました。



釣り場に到着してひでさんにアドバイスをしてもらってからジャンケンで場所を決めてセット開始。途中でがま磯さんが到着されて全員セット完了。少しすると平石の竿にアタリが！！上げてみると60cm近いニゴイ！！（爆）あちこちでモジリもあり期待がますます高まりました。しかしなかなかアタリが来ないままお昼頃にKUMさんが食べ物などいろいろ用意してくださって遊びに来てくれました。途中雪まで降ってくる程寒くて風もピューピュー。その後もアタリは無く夕方に・・・

## Monster Carp Fishing in Japan – Meeting

---



すると mi○さんに待望のアタリが！！急いで竿のところに行ってやりとり開始しましたがポロッと外れて痛恨のバラシ（残念でした）その後エサ交換をして最後のチャンスにかけましたが、そのまま終了になりました。釣果には恵まれませんでした、いつもの車横付けとは違うなど新鮮で楽しいオフ会になりました。来年は1月中のいい時期に行ってみたいと思います。



ぼらひでさん、お世話になりました。帰りには体の調子が悪いのにもんじゃ焼きまで付き合っていてありがとうございました。次回は霞でオフ会をしましょう。地鶏さん、お世話になりました。お酒も入ってご機嫌でしたね（笑）今度は霞・北浦で一緒にしてください

## Monster Carp Fishing in Japan – Meeting

---

ね。mi○さん、お世話になりました。最後のアタリはもったいなかったですねえ～またカズ君も含めてご一緒してくださいね。がま磯さん、お世話になりました。エサを分けてもらったりしてありがとうございました。さすが大物を数多く上げているだけあって打ち込んだ場所には驚かされました。来年またお邪魔しますのでよろしくお願いします。霞・北浦等で見かけたら声掛けてくださいね。KUMさん、お世話になりました。いろいろごちそうさまでした。荷物が多くて釣り道具が積めずに申し訳ありませんでした。来年は1月のいい時期にお邪魔しますのでよろしくお願いします。

(レポート：秋田)



第4回 2001年9月14日～16日 北浦

参加：山羊さん、H野さん、秋田さん、平石さん、ぼらひでさん、カズ、mi〇、K島さん（ゲスト）

14日のお昼にぼらひでさんが一足先に到着して早速タニシ5本・ダンゴ3本をセット。pm3:00過ぎに最初のあたりが！！しかし惜しくも掛かりに入られてばらしてしまいました。その後雨も降り出し期待して待つことに。夜になって山羊さんが到着、早速5本をセットしているところに私も到着。私も早速5本（普段はリールが足りないのので4本なのですが、ぼらひでさんに借りて5本出しました。ぼらひでさんありがとうございました）セットして宴会開始。しばらくしてK島さんも到着して早速セット完了、その後はあたりはなくぼらひでさんは先に就寝して私と山羊さんもam2:00頃就寝・・・



朝まであたりはなくタニシを撒いてしばらくするとmi〇さん親子が到着。3本+3本の計6本をセット完了、しばらくすると山羊さんの義弟のH野さんも到着して場所を空けるためにぼらひでさんのダンゴ竿を片付ける事になり私も手伝って仕掛けを上げているとなぜか重

## Monster Carp Fishing in Japan – Meeting

---

い・・・「ぼらひでさ～んなんか重い～」と竿を渡すと「やった～！！釣れてるよ～！！」と今回初の鯉が上がりました。サイズは小さかったものの最初の魚に一安心。竿をセットし終わったH野さんがノベ竿でウキ釣りを始めたのでみんなで見ていると山羊さんと選手交代。しばらくするとどこからともなく「ジー！ジー！ジー！」とドラグの音が！！よく見ると山羊さんの竿にあたりが！！猛ダッシュで竿の所に行き竿を立てると外れている・・・残念！！クリップは外れていたのにたまたまスイッチが入らなかったのがセンサーが鳴りませんでした。

その後もセンサーは入らないものの、あちこちの竿で何度か竿先がフワフワするので「魚が寄ってきたかな？」と期待しながらあたりを待ちました。次のあたりはまたまたぼらひでさん！！なかなかの引きで期待しながら「カズく～ん来てごら～ん！！」とカズ君（mi○さんの息子さんです）を呼ぶとポロッと外れて痛恨のバラシ、確実に80台はあったのですがこれが悪夢の始まりでした・・・（笑）



夕方ぼらひでさんがBBQの準備を始めてくれている時に平石も到着、2人でセットして足りない食材を買いに行って帰って来たところ

## Monster Carp Fishing in Japan – Meeting

---

でB B Q大会開始！！ぼらひでさんが買ってきてくれたとんでもなくおいしいお肉とお酒もすすんでいる時に私のセンサーが！！なかなかの引きで姿が見えたときには80前半ぐらいありそう。みんなの見ていいる前でいきなり魚がつっこんだ瞬間「プチッ！！」・・・しかも結び目ではなく全然関係のない所で切れてしまいました。

この竿のリールはぼらひでさんに借りた海魂+ミチ糸なのでぼらひでさんの呪いかも？（爆）というのは冗談で、多分小さなキズでも入ってしまったのでしょうか（この模様はmi〇さんのデジタルビデオカメラにしっかり撮られていました）次の日仕事のK島さんはここで帰宅となりました。（お疲れ様でした）



その後宴会も盛り上がり最後には泡盛の試飲会まで始まっていい気分になったところでお開きに。その後は雨が降ったりやんだりの繰り返しでみんな車中に避難することに。p m 7 : 30頃雨が強くなりピタッとやんで少しすると私のセンサーが！！ドアを開けると山羊さんの車からもメロディーが！！なんとほぼ同時にセンサーが入りました。しかし私の方は行った時にはすでに外れてしまっていてガッカリ・・・

すると「秋田さ～ん！！」と山羊さんの叫びが！！行ってみるとかなり苦戦するほどの強烈な引き！！今日はバラシやラインブレイクが続いているので山羊さんも慎重にゆっくり寄せてきて網ですくうと90cmは間違い無し。計測台でちゃんと測ると93cm！！（山羊さんおめでとうございます）よく見ると山羊さんは上半身裸！？ちょうど着替えていた時にあたったそうです（笑）大騒ぎしているうちに全員集まってきてまた大騒ぎして次は誰に来るか期待しながら車に戻りました。

次のあたりは平石でした、1人で上げたので早速行ってみると84cmでした。車に戻っているとカーテンの隙間から一瞬キラッとライトの光が見えたので外に出てみるとちょうど山羊さんが竿と網を持って降りていくところで、上がってきたのは73cmの鯉でした。しばらくして外に出ていると平石が「釣れたぞ～」と言うので行ってみると70台後半ぐらいでした。

車に戻り寝ているとam 1:00過ぎにぼらひでさんから電話があり釣れたとの事なので行ってみると74cmぐらいの鯉でした。車に戻りそのまま朝になりタニシを撒いているとmi○さんも起きてカメラでぼらひでさんの寝起きを激写（爆）するとmi○さんが「糸がフケてる」と言うので見てみるとH野さんのミチ糸が護岸の所までフケていました。どうやら手前にきてしまい外れてしまったようです。（残念・・・）しばらくみんなで話をしていると私のセンサーが！！途中

## Monster Carp Fishing in Japan – Meeting

---

から結構な引きだったので70台はあるかと思ったら63cmぐらいでガックリ・・・（これもmi〇さんに撮られてしまいました）

しばらくすると平石が「入った！！」と猛ダッシュ！！離れたと所から見ても竿がグングンお辞儀している！！かなりの引きで平石も必死にふんばってあとチョットでネットインと言う時に痛恨のバラシ・・・（今回は本当にバラシやのらないやつが多いです、食いが悪いのかな？）山羊さんとH野さんが早めに帰宅するので昨日釣った93cmの写真と集合写真を撮りお2人は帰宅しました。（お疲れ様でした）



この後遂にmi〇さんの竿にあたりが！！しかし残念ながら竿を持った時には外れてしまったようです。am 11:00頃ぼらひでさんも

## Monster Carp Fishing in Japan - Meeting

---

帰宅して（お疲れ様でした）mi○さん親子と秋田・平石はお昼まで粘る事に。そろそろ終了か？と思った時に平石が「おっ、秋田の竿入るか？」と言うので振り返った瞬間ブンッと外れてしまいました・・・まだ竿の所にも行ってないのに・・・（笑）結局 p m 1 : 0 0 頃全員帰宅となりました。（mi○さん、カズ君お疲れ様でした）

今回は8人と大人数でしたが後半あたりが出始めて93cmが上がるなど楽しいオフ会となりました。ぼらひでさん、色々お世話になりました。お肉本当においしかったです、今度はY沼さんにリベンジですね（笑）山羊さん、93cmおめでとうございます！！羨ましいです～。H野さん、惜しかったですねえ～次回もぜひ参加してくださいね。mioさん、最後のあたり残念でした。次回は例の場所なのでOKですね！！カズ君、ぼらひでさんにだまされちゃったねえ～（爆）でも私もバラシの瞬間見られちゃったし、次回もがんばろうね。K島さん、帰った後にあたりが出始めちゃったんですよ～これに懲りずにまたご一緒しましょう。みなさん本当にお世話になりました、とても楽しかったです。次回もぜひ参加してくださいね。楽しみにしています。

（レポート：秋田）

第3回 2001年6月8日～10日 霞ヶ浦

参加：山羊さん、秋田さん、地鶏オヤジさん、ぼらひでさん、カズ、mi〇、なべさん（ゲスト）

今回はぼらひでさんに誘っていただいて霞でオフ会！

出発が少し遅れてp m 9：00頃霞に到着しました。着いて見るとぼらひでさんの他に3人の方がすでに竿を出していたので、挨拶だけして私も早速ぼらひでさんの隣に出させてもらいました（手伝いまでしてもらって感謝です）。セットしているうちに山羊さんも到着。みんなでセットして宴会開始・・・宴会中にmi〇さんの息子さんカズくんの竿のセンサーが！！見事な竿さばきで上がってきたのはとても綺麗な鯉でした。（カズくん、霞初鯉ゲットおめでとう）その後も何度かアタリがありみんな綺麗な鯉でした。そうこうしているうちにぼらひでさんのタニシ竿にアタリが！！竿を持って戦闘開始した次の瞬間痛恨のバラシ・・・（ぼらひでさん残念でした）その後am 1：00頃宴会をおひらきにして就寝・・・

朝起きてみると昨日までなかった車がありそばに行ってみると「なべさん」登場（あんなにおもしろい人だとは思いませんでした）。地鶏さんは夜中にあたったけれどどのらなかったそうです。午前中はなかなかあたりがなく、なべさんが冗談で「大ボラ倶楽部 創刊しないと・・・」と言っている矢先にぼらひでさんの竿にボラが・・・多分なべさんの一言がボラに聞こえたのでしょ（笑）（ぼらひでさん言われた通り書

## Monster Carp Fishing in Japan - Meeting

---

いておきました：爆) その後なべさんは北浦に行ってしまう、ぼらひでさんもお昼前に片付けて帰宅 (お疲れ様でした)。

その後あたりはなく山羊さん、mi○さん共に帰宅され (お疲れ様でした) 私と地鶏さんの2人になりました。昼食を食べながら話をしていると私のセンサーが！！期待しながら竿の所に行き竿を立てると大きくない・・・地鶏さんにすくっていただき上げてみると65cmぐらいの鯉でした。その後また話をしていると雲行きが怪しくなってきたので小雨がパラパラ降ってきて、先に帰ったmi○さんから「大雨に降られた」と聞き慌てて私も片付けて終了。地鶏さんはそのまま次の日までねばる事に・・・

帰り始めて15分程で大雨に降られて「戻って明日の朝までやろうかな」と思ったのですが、かなり眠かったのでそのまま帰宅しました。途中停電していて信号機まで止まっていてかなり怖かったのですが、無事に帰宅しました。月曜日にぼらひでさん情報で地鶏さんがあたりまくっていたらしいです。(戻ればよかった・・・) 今回は釣果には恵まれませんでしたが(mi○さん親子は釣りまくり) 皆さんにお会いできてとても楽しい時間が過ごせました。ぼらひでさん、地鶏さん、mi○さん、カズくん、山羊さん、なべさん 大変お世話になりました。またゆっくりお会いしましょう！！

(レポート：秋田)

第2回 2001年4月31日～5月2日 霞ヶ浦

参加：地鶏オヤジさん、ぼらひでさん、mi○

インターネットオークションで知り合ったぼらひでさんと地鶏オヤジさん。第1回と同じポイントで竿を並べました。ぼらひでさんとmi○は5月1日に初めてタニシに挑戦。ぼらひでさん一投目で100cmゲット。

(レポート：mi○)



第1回 2001年4月13日～15日 霞ヶ浦

参加：ぼらひでさん、あやちゃん、mi○、カズ

インターネットオークションで知り合ったぼらひでさんとmi○は、お互いの子供（5年生）を連れて霞ヶ浦へ。これが第1回のオフ会となりました。mi○は初めての水郷遠征。ぼらひでさんは80台の良型をゲット。

(レポート：mi○)



